

<p>英語 Vγ (English Vγ)</p>	<p>5 年・通年・2 学修単位 (β)・選択必修 電気工学科・担当 石水 明香</p>	
<p>〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (3)</p>	<p>〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 C-2 (80%), A-1 (20%)</p>	<p>〔JABEE 基準〕 (f), (a)</p>
<p>〔教育方法等〕</p> <p>概要：</p> <p>英語を使って、特に口頭で意思疎通を図ることができるように、まずは listening を鍛えていく。単語ごとの聴き取りから、文単位、段落単位とまとまりのある英文を聴きとれるように学習していく。その後、暗唱を取り入れることで、まとまりのある英文を話せるようになり、ディスカッションやプレゼンテーションまで発展させていく。</p> <p>授業の進め方と授業内容・方法：</p> <p>前半は dictation (聴き取り) と recitation (暗唱) を中心に授業を進めていく。 口頭表現するための英語を学習し、運用する言語活動を取り入れる。</p> <p>注意点：</p> <p>関連科目 英語 I～IV まで</p> <p>学習指針 話すためにはまず聞く力を養うこと。周囲と積極的に英語でコミュニケーションを図るためにもまずは他者の発話に耳を傾けることが重要である。</p> <p>自己学習 到達目標を達成するために、授業に真面目に取り組み、授業以外でもテレビ、ラジオ、インターネットの英語ニュース番組等を通じて、継続的に英語実践力を磨くことを心がけること。</p>		
<p>〔教科書〕 自作プリントを適宜配布する。</p> <p>〔補助教材・参考書〕 「Advanced Stories for Reproduction 2」Oxford University Press, L. A. Hill 著</p>		
<p>〔到達目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 前期中間試験：まとまりのある英文を聴き取り、暗唱ができ、内容に関する質問に、口頭であれ筆記であれ、正確に答えることができる。 2. 前期末試験：長めの英文を聴き取り、暗唱ができ、内容に関する質問に、口頭であれ筆記であれ、正確に答えることができる。 3. 後期中間試験：英文エッセイを読み、英語での意見作文の構成を理解し、それを基にスピーチ原稿を仕上げ、英語で発表できる。 4. 学年末試験：英語での要約力を身に付け、自らが作成した要約を基に、presentation 原稿を仕上げ、発表することができる。同時に、presentation に関する質問に正確に答えることができる。 		
<p>〔評価割合〕 定期試験 (40%)、授業での取り組み及び発表 (40%)、課題提出物の完成度 (20%) を含めて総合評価する。</p>		

授業計画

	週	授業内容・方法	到達目標	自己評価*
前期	1 週	Introduction	自己紹介が英語でできる。	
	2 週	Listening	まとまりのある英文を聞き、理解できる。	
	3 週	Dictation	まとまりのある英文を聴き取ることができる。	
	4 週	Reproduction	聴き取った英文を正確に発音することができる。	
	5 週	Recitation	まとまりのある英文を暗唱できる。	
	6 週	Listening	長めの英文を聞き、理解できる。	
	7 週	Mid-term quiz	長めの英文を聴き取ることができる。	
	8 週	前期中間試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答することができる。	
	9 週	試験返却・解答・復習	試験問題を見直し、理解が不十分な点を解消する。	
	10 週	Reproduction	聴き取った英文を正確に発音することができる。	
	11 週	Recitation	長めの英文を暗唱できる。	
	12 週	Listening, Dictation	長めの英文を聞き、理解し、聴き取ることができる。	
	13 週	Reproduction	聴き取った英文を正確に発音することができる。	
	14 週	Recitation	暗唱し、内容に関する質問に英語で答えることができる。	
	15 週	前期末試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答することができる。	
	16 週	試験返却・解答・復習	試験問題を見直し、理解が不十分な点を解消する。	
後期	1 週	Reading	英文エッセイを読み、構成を理解する。	
	2 週	Discussion	英文エッセイに関する意見が英語で表現できる。	
	3 週	Making a draft	スピーチ原稿の草稿を作成できる。	
	4 週	Writing an essay	スピーチ原稿を作成できる。	
	5 週	Revision	修正し、スピーチ原稿を仕上げることができる。	
	6 週	Revision		
	7 週	Mid-term speech	スピーチを発表できる。	
	8 週	後期中間試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答することができる。	
	9 週	試験返却・解答・復習	試験問題を見直し、理解が不十分な点を解消する。	
	10 週	Reading	英文を読み、理解することができる。	
	11 週	Making a summary	英文の内容を要約することができる。	
	12 週	Presentation (1)	要約を基に、presentation 原稿を作成できる。	
	13 週	Presentation (2)	原稿の revision ができる。	
	14 週	Final presentation	英語で発表し、内容に関する質問に答えることができる。	
	15 週	学年末試験	授業内容を理解し、試験問題に対して正しく解答することができる。	
	16 週	試験返却・解答・復習	試験問題を見直し、理解が不十分な点を解消する。	

* 4 : 完全に達成した, 3 : ほぼ達成した, 2 : やや達成できた, 1 : ほとんど達成できなかった, 0 : まったく達成できなかった..